

平成29年度 福島市市民活動活性化支援事業補助金

公開審査会 講評

今年度は、辞退した団体を除き、全ての団体が採択という結果となりました。しかし、一部、団体の活動目的を再度皆様に意識していただきたい部分がありました。例を挙げますと、ホームページや冊子の作成などはあくまで団体の目的を達成するための手段であり、それ自体が目的ではありません。それらを活用して行う活動が重要ですので、目的と手段を意識しながら採択された事業実施に向けて活動をお願いしたいです。

また、皆様の活動におきましては、補助金に頼りきった事業実施は望ましいものではなく、あくまで中長期的な目標やビジョンを明確にいただき、最終的には、補助金に頼ることなく、団体が自立して活動ができるように努めていただきたいです。